

北大堤防など設計に応用

新手法による圧力分布の可視化の手順

水槽

水中に植物プランクトンを入れる

圧力を受けた所のプランクトンが光る

圧力を加える

画像処理すると圧力分布が判明

する。この様子を高感度カメラで撮影して画像処理すると、水中の圧力分布を観察することができ
る。これまでは壁など水

玉川大サルで実験成功

玉川大学の坂上雅道教授らは、脳の電気信号を計測して行動の意図を事前に読み取る動物実験に成功した。サルの前頭葉に細い電極を埋め込み神

東京大学の宮園浩平教授 誌セルステムセル(電子版) 可欠なことを突きとめた。
らは、脳腫瘍(しゅよう) に掲載される。 またTGF- β の働きを

験では、このたんばく質のたんばく質の阻害剤などを使って、生存期間が90日以上と作用を抑制する薬剤を投与すると、生存期間が3倍近く調べた。がん細胞の働きを詳しく調べた。がん細胞のもととなるがん幹細胞が存在して増殖するには「TGF- β 」と呼ぶたんばく質が不難しく、生存率が低い。悪性脳腫瘍は手術や放射線などで治療するが根治が

策に役立つ生命科学分野などに重点配分する。

女性 は 年齢不問。助成対象者を全国に広げるため一定数は地方研究者を

優先する方針だ。応募基準は文部科学省などとも調整してまとめる。

政府は、現状の研究支援制度が実績を重んじる

あまり40代後半から50代を中心の研究費が集まる点を懸念。潜在力のある若手が経験不足から資金を獲得できていないとみ

て、優先支援することにした。

た2700億円の研究基金を1500億円に減額。500億円を若手や女性、地方に振り向ける方針に転換した。

悪性脳腫瘍は手術や放射線などで治療するが根治が難しく、生存率が低い。

若手・女性研究者に500億円
政府が基金計画 13年度末までに

政府が基金計画
13年度末までに

九電・玄海原発3号機起動

9日にも発電開始

プルサーマル
国内初商用化

サーマル発電の玄海原
(海田町)

九州電力は5日、玄海
原発3号機（佐賀県玄海
町、出力118万キロワッ
ト）で、使用済み核燃料を再

炉を起動した。順調に作業が進めば9日に発電を始める。プルサーマルに使うウラン・プルトリウム

トマトのゲノム（全遺伝情報）のうち、重要な役割を果たす部分の解読に成功した。害虫や乾燥に